



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社スポーツフィールド 上場取引所 東
コード番号 7080 URL <https://www.sports-f.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 篠崎 克志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 亀田 高一郎 (TEL) 03-5225-1481
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,102	19.9	402	27.7	402	27.7	258	25.7
2023年12月期第1四半期	919	18.7	315	35.5	314	36.0	205	38.3

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 258百万円(25.7%) 2023年12月期第1四半期 205百万円(38.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	35.11	34.13
2023年12月期第1四半期	28.42	27.21

(注) 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,464	1,526	61.9
2023年12月期	2,310	1,389	60.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,526百万円 2023年12月期 1,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 33.00	円 銭 33.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期については当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	3,749	9.7	903	3.8	902	3.9	586	△3.5	80.80

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年12月20日の取締役会にて、2024年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	7,362,880株	2023年12月期	7,362,880株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	896株	2023年12月期	896株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	7,361,984株	2023年12月期1Q	7,237,161株

(注) 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復の動きが見られております。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に注意する状況は依然として続いています。

人材サービス業界においては、2024年3月の有効求人倍率は1.28倍と2024年1月以降横ばい圏内となっております。

このような経営環境の中、当社グループは「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時にスポーツが持つ可能性を様々なフィールドで発揮し、個人、法人、地域社会そして日本の発展に貢献すること」という経営理念のもと、スポーツ人財(※1)がスポーツを通じて培った素養を活かし、競技以外のビジネスというフィールドで輝けるよう、最適な企業と結びつけることに取り組んでまいりました。

(※1. スポーツに打ち込んだ経験を通じて社会・企業が求める高い価値を身につけた人財。新卒者においては、現役体育会学生、大学スポーツサークル・高校部活・クラブチーム等での競技経験者。既卒者においては、体育会出身者及び現役アスリートも含めたスポーツに打ち込んだ経験を持つ社会人。)

当社グループの主要3事業である、新卒者向けイベント事業、新卒者向け人財紹介事業、既卒者向け人財紹介事業については以下のとおりであります。

(新卒者向けイベント事業)

新卒者向けイベント事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は713,862千円(前年同期比23.3%増)となり、前年同期実績を超過して過去最高となりました。イベント開催数は、来場型の開催数が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。販売枠数は、企業の強いイベント出展ニーズを取り込むことにより、来場型・大規模及び中小規模イベントの販売枠数が増加し、前年同期実績を上回りました。2025年3月卒向けイベントへの企業の出展ニーズは引き続き強く、受注進捗は2024年3月卒向けを上回って推移しております。

(新卒者向け人財紹介事業)

新卒者向け人財紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は139,716千円(前年同期比50.5%増)となり、前年同期実績を上回り過去最高となりました。2025年3月卒ユニーク紹介学生数(企業に紹介した重複しない学生数)は、採用・就職活動の早期化の影響もあり、前年同期実績を上回りました。カバー率(登録者の内、面談対応により、アナログな関係が構築できている登録者の比率)についても前年同期実績を上回りました。ユニーク紹介企業数(学生に紹介した重複しない企業数)は、企業の旺盛な新卒採用ニーズを取り込むことにより、前年同期実績を上回りました。2025年3月卒学生向けスポナビ2025の登録者数は、2024年3月卒学生向けスポナビ2024の登録者数に対して前年同期比で微増となりました。2025年3月卒学生向けのスポチャレ累計登録者数及びユニーク紹介学生数はともに2024年3月卒の前年同期実績を上回り、新卒者向け人財紹介事業の売上の増加に寄与しました。

(既卒者向け人財紹介事業)

既卒者向け人財紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は215,906千円(前年同期比1.1%増)となり、過去最高となりました。先行指標となるユニーク紹介人財数(企業に紹介した重複しない人財数)及びユニーク紹介企業数はともに前年同期実績を上回りました。新規登録者数は、マーケティング部門の人員強化及び広告宣伝費の戦略的投下により、前年同期実績を大きく上回りました。スポーツ関連企業に特化した就職・転職情報サイトであるスポジョバからの人財紹介案件が既卒者向け人財紹介事業の売上の増加に寄与しました。

売上原価に関しては、新卒者向けイベント事業におけるイベント開催費用が増加したものの、派遣人件費が減少したことにより増加を抑制しました。

営業利益及び経常利益に関しては、成長のための投資により販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の成長

率が費用の増加率を上回ったことにより、利益は過去最高となりました。人件費は、人員体制強化のための新卒採用社員及び中途採用社員の入社により前年同期比で増加しました。広告宣伝費は、既存事業並びに新規事業の登録者獲得のための戦略的投資により前年同期比で増加しました。その他販管費は、社内システム投資及び配当に関する各種手数料により前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,102,316千円（前年同期比19.9%増）、営業利益は402,801千円（前年同期比27.7%増）、経常利益は402,339千円（前年同期比27.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は258,488千円（前年同期比25.7%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,464,216千円となり、前連結会計年度末に比べ153,268千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加に伴い、流動資産が157,385千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は937,702千円となり、前連結会計年度末に比べ16,253千円増加しました。これは主に、未払金及び賞与引当金の増加に伴い、流動負債が41,216千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,526,514千円となり、前連結会計年度末に比べ137,015千円増加しました。これは主に、利益剰余金が137,015千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期業績予想につきましては、2024年2月13日に公表した予想数値から変更はありません。

第1四半期の売上高及び利益は前年同期実績を上回りましたが、先行きについては、世界的な金融引締めや物価上昇、金融資本市場の変動等による影響に注意する状況が続くことを鑑み、2024年12月期の通期業績予想を据え置くものとしております。

上記に記載した業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,467,404	1,599,617
売掛金	424,955	432,394
その他	48,968	66,414
貸倒引当金	△1,505	△1,219
流動資産合計	1,939,821	2,097,206
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	184,422	184,422
工具、器具及び備品	66,561	66,561
減価償却累計額	△95,934	△101,573
有形固定資産合計	155,049	149,411
無形固定資産		
ソフトウェア	400	325
無形固定資産合計	400	325
投資その他の資産		
敷金及び保証金	169,800	169,819
繰延税金資産	45,866	47,444
その他	10	10
投資その他の資産合計	215,676	217,273
固定資産合計	371,125	367,009
資産合計	2,310,947	2,464,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,780	16,571
1年内返済予定の長期借入金	109,202	109,202
未払金	54,282	109,077
未払費用	128,065	108,409
返金負債	47,566	20,139
未払法人税等	143,190	145,427
未払消費税等	74,575	83,731
賞与引当金	49,701	100,294
その他	71,066	49,793
流動負債合計	701,430	742,646
固定負債		
長期借入金	149,930	124,922
資産除去債務	66,846	66,891
その他	3,242	3,242
固定負債合計	220,018	195,055
負債合計	921,448	937,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	93,513	93,513
資本剰余金	83,213	83,213
利益剰余金	1,213,148	1,350,163
自己株式	△375	△375
株主資本合計	1,389,498	1,526,514
純資産合計	1,389,498	1,526,514
負債純資産合計	2,310,947	2,464,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	919,436	1,102,316
売上原価	65,701	67,858
売上総利益	853,734	1,034,457
販売費及び一般管理費	538,229	631,656
営業利益	315,504	402,801
営業外収益		
受取利息	7	7
雑収入	313	-
営業外収益合計	321	7
営業外費用		
支払利息	830	424
その他	24	44
営業外費用合計	854	469
経常利益	314,971	402,339
税金等調整前四半期純利益	314,971	402,339
法人税、住民税及び事業税	102,921	145,428
法人税等調整額	6,373	△1,577
法人税等合計	109,295	143,851
四半期純利益	205,675	258,488
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,675	258,488

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	205,675	258,488
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	205,675	258,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,675	258,488
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は2023年12月20日開催の取締役会において、2024年4月1日を効力発生日とする株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家に投資しやすい環境を整えることにより、株式の流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としています。

2. 株式分割の方法

2024年3月31日(日)(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2024年3月29日(金))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割しました。

3. 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	3,681,440株
今回の株式分割により増加する株式数	3,681,440株
株式分割後の発行済株式総数	7,362,880株
株式分割後の発行可能株式総数	26,112,000株

4. 株式分割の日程

基準日公告日	2024年3月15日(金)
基準日	2024年3月31日(日)
効力発生日	2024年4月1日(月)

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	35円11銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	34円13銭

6. その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

7. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年4月1日を効力発生日として、当社定款の一部を変更しました。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。(下線部は変更部分)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式 総数は <u>13,056,000</u> 株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式 総数は <u>26,112,000</u> 株とする。

(3) 定款変更の日程

取締役会決議日 2023年12月20日(水)

効力発生日 2024年4月1日(月)

8. 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2024年4月1日の効力発生日以降、新株予約権の目的となる1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	5円	3円
第2回新株予約権	17円	9円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

主要な財又はサービス別に分解した収益の情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
新卒者向けイベント売上高	578,800	713,862
新卒者向け人財紹介売上高	92,865	139,716
既卒者向け人財紹介売上高	213,595	215,906
その他の収益	34,174	32,829
顧客との契約から生じる収益	919,436	1,102,316
その他の収益	-	-
外部顧客への売上高	919,436	1,102,316